

# 飛躍

TOKAI UNIVERSITY FUZOKU TAKANAWADAI JUNIOR & SENIOR HIGH SCHOOL

HIYAKU

第254号



東海大学附属高輪台高等学校・中等部 学校報

●発行日/2007年4月1日

●発行者/東海大学附属高輪台高等学校・中等部 校長・杉一郎

## 「知性と品性、そして感性を」

若き日に汝の思想を培え

Cultivate thy thought in thy early days

若き日に汝の体躯を養え

Make thy body vigorous in thy early days

若き日に汝の智能を磨け

Improve thy wisdom in thy early days

若き日に汝の希望を星につなげ

Chain thy hope to the stars in thy early days

TOP\*NEWS

## 604名の3年生が旅立つ 中等部84名・高等学校439名の 新入生を迎える 入学おめでとう



厳粛に行われた卒業証書授与式



604名の総代で卒業証書を授与される鈴木康史くん



## 2007年度を迎えるにあたって

校長 杉 一郎

現在、本学園は「統合東海大学」という大改革を遂行しており、学園の全教職員の英知を結集して、改革の成果をあげるべく努力を続けています。この改革は東海大学を中心とした全国規模の大改革であり、学園の存亡をかけた大きなプロジェクトです。

この大きな変革の中で、本校は念願であった「東海大学附属高輪台高等学校中等部」を開校し、中等部・高等学校の一貫教育に新たな第一歩を踏み出すことになりました。

ただでさえ少子化で激化する競争の真っ只中である首都圏の中心部で新規中学生の募集をおこない、予定数を

超える優秀な新入生を迎え入れることができたという意味で、本校中等部の開校は快挙です。同時に高等学校の生徒募集にも全力で立ち向かい、高等学校・中等部それぞれが予定していた生徒数を確保できたことは、本校教職員が一丸となって励んだ日ごろの地道な生徒募集活動の賜物であり、本校にとって大きな自信となります。

2007年度は気持ちも新たに、高等学校・中等部ともに本校を選んでくれた優秀な生徒達の知的好奇心を十分に満足させる学習の展開や、学習と部活動の両立を目指した教育環境を更に充実させていかなければならないと考えています。そして、生徒や保護者から信頼され、周囲から評価される学校づくりに邁進していきたいと考えています。

## 2007年度のスタート 高等学校学年主任の抱負



### 「自律」と「自立」

高校第1学年主任 江口 淳二

新入生諸君、入学おめでとうございます。諸君のこれからの高校生活3年間に有意義なものになるように願っています。そのためにも、今、入学時に感じていること・その新たな思いを3年間持ち続けて下さい。その思いが強ければ強いほど充実した高校生活を過ごすことができると思います。人の考え方は、さまざまです。新入生439人の思いも、その人数分の439通りあります。3年間、勉強で頑張りたい生徒。部活動に持てる情熱をすべて注ぎたい生徒。英語を身につけたい生徒など、それぞれの思いはさまざまであると思います。だから、「継続は力なり」のように自分の思いを持ち続けることが大切になります。ぜひ、初志を貫徹するためにも、今の思いを3年間持ち続けてそれを実践して下さい。そうすれば、これからの3年間で楽しく充実したものになると思います。

あと、諸君にこの3年間を通して身につけてほしいものは「自律」の精神と「自立」心の涵養です。人は弱い、いつ

も自分に負けそうになるものです。たとえば、夜更かしはダメだと思いながらゲームに没頭したり、興味をそそるテレビ番組があると弱い自分が頭をもたげてきたり、朝、早く起きなくてはいけないのに、あと5分、あと5分。また、試験勉強をしなくてはならないのに、明日からにしようとして先延ばしにしまいます。このように弱い自分がつも顔を出してしまいます。そんな弱い自分に決別するには自分を厳しく律する「自律」心を強くするしか方法はありません。常に自分を律していく、そういう強い生き方を身につけるようにして欲しいのです。また、お恥ずかしい話ですが、高校生になっても毎日、母親を目覚まし時計代わりにしているような生活。嫌なことなのに反対ができない弱い自分。いつもグループの中にいないと落ち着かない自分。このようなことに心当たりのある諸君は、一人でも荒野で立ち上がることのできる、強い自立心を持って欲しいと思います。この3年間に有意義に過ごすためにも、「自律」して「自立」する心を高めて欲しいと願っています。諸君のこれからの活躍を期待しております。



### また新たな気持ちで

高校第2学年主任 高橋 昇

「4月は最も残酷なときである」という書き出しで始まるのは、ノーベル文学賞を受賞した英国詩人のT・S・エリオットの詩です。

また4月を迎える—新たな1年間を迎えることになるわけですが、ここ高輪台はいつもとはいささか趣の異なる4月を迎えようとしています。400余名の高校生だけでなく、80余名の中学生を有しての新たな船出だけに、2年生諸君も感慨深いことでしょう。高校1年生と中学1年生の先輩になるわけですから。

高校1年生として如何に過ごしたかはそれぞれでしょうが、2年生としての次の1年間を、ぜひとも気持ちを新たに生活することを切望しています。大部分の生徒諸君にとっては学年が変わるばかりでなく、クラスまでも変わるという新しい環境のもとで、自分自身が生まれ変わることができる絶好の機会が到来します。新しい自分というものを模索しながら、勉強に、部活動により積極的な姿勢で取り組んでください。

皆さんが、エリオットとは異なる希望の4月を迎えられることを期待しています。



### 本物になれるか

高校第3学年主任 笹木 春光

「とうとう」3年生になったと感じています。皆さんはどう感じていますか。「いよいよ」「やっと」「まだ」「もうすでに」など、捉え方はいろいろあると思いますが、たぶんこの1年間は、今までで1番早く過ぎたと感じることでしょう。そして、この1年間は勝負をかける時です。学習・部活動を集大成させる時。今までの準備・蓄積が試される時。そして、自分の進路・生き方を決める時。是非とも希望が叶うことを期待します。

さて、長い人生、例えば80歳まで生きることを考えた場合、皆さんはまだ4分の1も生きていません。いくらでも挑戦でき、どんなところにも可能性があります。ある企業家がこう言っています。「失敗のままで終わるから失敗。失敗も成功するまで続ければ、それは失敗にはならない。成功するためには必要なことだから」また、ある教育者はこう言っています。「本物は続く、続けると本物になる」

何を成功とするかは本人の考え方ですが、皆さんには、これだと思ったことには失敗を恐れずに継続して、本物になってほしいと思います。

# 『健康推進室』の新設について

学校法人東海大学は、園児・児童・生徒・学生・職員等の《身体的健康推進》と《精神的健康支援》を目的として東海大学に「健康推進センター」を2007年4月から開設する予定です。また、各付属中学校（中等部）・高等学校では、これに連動して同じく2007年4月から、教育総合相談室と保健室からなる『健康推進室』を新しく設置いたします。



本校の「健康推進室」は、健康の危機管理を含めた心身のサポート体制をつくり、積極的な健康推進を行うことを目的としています。生徒が心身共に健康で豊かな学校生活を送るために指導・助言・支援を行い、青少年期の発達年齢の段階における人格形成の一助とします。また、必要に応じて学校と家庭（保護者）の連携をはかり、適切なアドバイスも行います。

そして教育総合相談室の業務（各種教育相談・カウンセリング・教員研修立案など）と保健室の業務（健康相談・健康診断・保健委員会運営・校医相談など）の連携を今まで以上に強化します。情報交換をしながら、生徒に対して最善の支援方法を検討し、心身の健康推進をより効果的に進めていきたいと思えます。

以上により、生徒の健康推進のための支援の質を高め、よりきめ細かい教育活動を推進することができるものと考えています。

## 教育総合相談室では・・・

中学・高校時代は、人間関係、学習、進路、部活動など、身体的にも精神的にも悩みや不安の多い時期です。生徒の成長のために悩みや不安は大切ですが、中には自分だけでは解決できないことも多くあります。相談室では生徒が学校生活をする上で生じるあらゆる不安や迷い、悩みなどの相談を聞き、その問題解決のための援助を行っております。

相談室に来る人には様々な人がいます。相談内容について、他にもらうことはありません。どのような内容でもかまいません。例えば“なんとなく学校が楽しくない。”から“自分は人からどう思われているのか気になる。”などなど。お気軽にご相談ください。

### Q1.相談のスタッフは？

本校教員	片桐知己治、若林政和、東出葉月、野崎和夫、高木公子、米谷昭人、松澤幾代（随時）
内科・精神科医師	村上 健
スクールカウンセラー	楊 姝泉

### Q2.場所は？ 教育総合相談室（事務室のとなり 職員玄関の前）

### Q3.どうやって相談する？

「直接教育相談に行く」方法と「予約をして相談する」方法があります。  
スクールカウンセラーと専門の医師の相談は、基本的に事前の予約が必要です。

- ☆ 直接相談室に行って予約をする。
- ☆ 予約をするには・・・ ☆ 学級担任の先生もしくは保健室を通して予約をしてもらう。
- ☆ 電話で予約をする。（電話代表 03-3448-4011）

### Q4.健康面の相談は？

心の問題から体の調子が悪くなることもあります。  
そのようなときは、保健室と連携してサポートをしていきます。  
また、月一回健康面での専門医による相談も行っています。



# 2007年度 教職員 紹介

3月、604名の卒業生が巣立ち、また異動で多数の先生が本校を去りました。その空洞を埋めるように、新しい教職員が着任しました。この4月に中等部の生徒と高校1年生を迎え、あらたなメンバーで2007年度のスタートをし、さらなる飛躍を目指しましょう。ここに全教職員を紹介します。

## 校長・主任・室長等

	中等部	高校
校長	杉 一郎	
副校長	片桐知己治	
教頭	森 公法	吾妻 俊治
事務長	神山 孝夫	
教頭補佐	田中 亨	酒井 孝允
教務主任	田中 亨	石井良(代行)
生徒指導主任	酒井 孝允	
進路指導主任	—	梶野 雄二
研究主任	梶川 克之	
危機管理室長	吾妻 俊治	
生徒募集対策室長	片桐知己治	
メディアセンター室長	伊藤 明	
健康推進室長	松澤 幾代(代行)	
情報管理室長	野々村 淳	
学年部主任	笹木 春光	
中等部第1学年主任	田中 亨	
高校第1学年主任	江口 淳二	
高校第2学年主任	高橋 昇	
高校第3学年主任	笹木 春光	

## 教科主任

教科	氏名
国語科	數馬 大介
社会科、地歴・公民科	宮島 孝一
数学科	田中 正行
理科	野崎 和夫
保健体育科	米谷 昭人
英語科	高橋佑未子
音楽科、美術科、芸術科	山口恵美子
技術家庭科、家庭科、情報科	鈴木 泰子

## 教科担任

教科	氏名	教科	氏名
国語科	竹内 啓太	英語科	マイロ・エイシ
	大橋可奈子		トッド・スペースパーキンス
	伊藤 佳久		グレン・スチュアート
坂田 充	ジェイソン・サマービル		
地歴公民科	上谷 大助	ダグラス・ヒース	
	稲垣 秀基	家庭科	馬場 香
数学科	神野 愛子	情報・	阿部 昇
	草壁 彩	数学科	綿貫 巖
理科	山崎 一沙	養護	佐藤 菜美
	山崎 一沙		
保健体育科	古谷 知永		
	小泉東一郎		
芸術科	鈴木 敬子		
	眞野 賀子		
英語科	阿部まり子		
	藤巻 睦美		
	大垣 洋美		
	レネー・レンジェル		



職員室の様子

## 中等部 学級担任・学年所属

学年	第1学年	
主任	田中 亨	英語
A組	東出 葉月	国語
B組	小松原洋行	英語
学年所属	鶴岡 薫	芸術
	吉川 博人	保体

## 高校 学級担任・学年所属

学年	第1学年		第2学年		第3学年	
主任	江口 淳二	国語	高橋 昇	英語	笹木 春光	保体
副主任	米谷 昭人	保体	細田 功	地公	高橋 光太	数学
1組	普 米谷 昭人	保体	文 細田 功	地公	文 大澤 泉	英語
2組	普 鈴木 彩子	英語	文 高橋佑未子	英語	文 塚田 信哉	保体
3組	普 田島 一代	国語	文 渡部 晃	保体	文 吉田 恵美	英語
4組	普 桑原 賢二	数学	文 山口恵美子	芸術	理 川島 純一	保体
5組	普 鈴木 泰子	家庭	理 山田 武範	理科	理 金子真奈美	国語
6組	普 長田 一水	理科	理 石井みなみ	数学	理 野崎 和夫	理科
7組	普 今井 貴志	地公	理 橋 健治	英語	理 高橋 光太	数学
8組	普 若林 政和	数学	理 江川 晶子	地公	理 工藤 優樹	地公
9組	SSH 上松 未来	理科	理 數馬 大介	国語	理 野口 大輔	国語
10組			理 金 恵潤	英語	SSH 田中 正行	数学
11組			SSH 田村 英典	数学		
学年所属	宮島 孝一	地公	益田 和美	国語	田村 基成	地公
	野本 侑希	数学	毛利 均	地公	河野 旭	数学
	島田 貴生	理科	高木 公子	数学	鈴木 康恵	理科
	山本 祐美	保体	中村 春樹	理科	石井 達人	理科
	島田 聡	英語	稲葉哲之介	理科	若井 牧夫	英語
	彦坂 優子	英語	松橋 敬一	保体	南館由里香	英語

## 部・同好会活動

茶道講師	石田 康代
華道講師	清水 邦子
ラグビーコーチ	田村 謙一
アーチェリーコーチ	久保 誠
野球部コーチ	古谷 信之
	榊原 央
吹奏楽部客員講師	加養 浩幸
男子バレーボール部コーチ	井上 佑馬
男子バスケットボール部トレーナー	木塚 孝幸
弓道部コーチ	石坂 幸一
アメリカンフットボール部コーチ	小紫 嘉之
	小川 潤
	吉田 直樹
テニス部コーチ	小林 大揮
	花野 秀徳

## 事務

係長	加賀谷ノリ子
職員	岡崎 和弘
	青柳 美穂
	佐藤 佳子
	手塚慎太郎
	飯田 祥子

## 助手・司書

理科・情報助手	柴崎 智宣
図書館司書	永井 啓太
	鈴木あけみ

## 学校医等

学校医	彰 一祐
	村上 健一
学校歯科医	宮下 宏之
学校薬剤師	金井 真寿
スクールカウンセラー	楊 株泉

## 2007年度 部・同好会顧問 紹介

「夢をあきらめない」という精神と、建学の精神である文武両道を柱にして、新3年生を中心に、今年度もさらに飛躍し高校生活を燃焼しよう。そして、新しい部・同好会顧問、監督・コーチの指導のもと、再び高輪台高校の名を全国に広めてください。中等部の皆さんは、積極的にいろいろな部・同好会活動を見学・体験に行きましょう。

### 部 顧 問 ( 運 動 系 )

部	顧 問	備 考
1. 陸上競技部	小松原洋行	
	鈴木 泰子	
2. 男子バスケットボール部	米谷 昭人	監 督
	長田 一水	
3. 女子バスケットボール部	(木塚 孝幸)	(トレーナー)
	高橋佑未子	監 督
4. 男子バレーボール部	金 恵潤	
	田中 正行	監 督
5. 女子バレーボール部	(稲垣 秀基)	
	(井上 佑馬)	(コーチ)
6. ソフトテニス部	山本 祐美	監 督
	(山崎 一沙)	
7. スキー部	野々村 淳	監 督
	鈴木 彩子	
8. 卓球部	橋 健治	
	山田 武範	
9. ラグビー部	野崎 和夫	
	田村 英典	
10. サッカー部	細田 功	
	松橋 敬一	監 督
11. バドミントン部	河野 旭	
	(田村 謙一)	(コーチ)
12. 柔道部	吉川 博人	高校監督
	江口 淳二	中等部監督
13. 剣道部	数馬 大介	
	川島 純一	
14. 弓道部	野本 侑希	
	益田 和美	
15. テニス部	彦坂 優子	
	酒井 孝允	監 督
16. アーチERY部	塚田 信哉	
	笹木 春光	監 督
17. 野球部	今井 貴志	
	東出 葉月	
18. ダンス部	石井 達人	
	(石坂 幸一)	(コーチ)
19. アメリカンフットボール部	島田 聡	
	鈴木 康恵	
20. ゴルフ部	(小林 大揮)	(コーチ)
	(花野 秀徳)	(コーチ)
21. ダンス部	高橋 昇	
	田島 一代	
22. アメリカンフットボール部	(久保 誠)	(コーチ)
	宮島 孝一	監 督
23. アメリカンフットボール部	桑原 賢二	
	高橋 光太	
24. アメリカンフットボール部	(古谷 信之)	(Pコーチ)
	(榎原 央)	(コーチ)
25. アメリカンフットボール部	若林 政和	
	稲葉哲之介	
26. アメリカンフットボール部	高木 公子	
	江川 晶子	
27. アメリカンフットボール部	毛利 均	
	中村 春樹	
28. アメリカンフットボール部	(小紫 嘉之)	(コーチ)
	(小川 潤)	(コーチ)
29. アメリカンフットボール部	(吉田 直樹)	(コーチ)

### 部 顧 問 ( 文 化 系 )

部	顧 問	備 考
1. 放送部	工藤 優樹	
	森 公法	
2. 吹奏楽部	島田 貴生	
	石井みなみ	
3. 演劇部	山口恵美子	
	田村 基成	
4. 物理化学部	(古谷 知永)	
	(加養 浩幸)	客員講師
5. 写真部	野口 大輔	
	南館由里香	
6. 美術部	梶野 雄二	
	石井 良	
7. マルチメディア部	伊藤 明	
	鶴岡 薫	
8. 茶道部	(小泉東一郎)	
	若井 牧夫	
9. 軽音楽部	金子真奈美	
	(石田 康代)	
10. 軽音楽部	渡部 晃	
	上松 未来	

### 同 好 会 顧 問

部	顧 問	備 考
1. ESS同好会	吉田 恵美	
	田中 亨	
2. ディベート研究同好会	梶川 克之	日本語ディベート
	大澤 泉	英語ディベート
3. 華道同好会	金子真奈美	
	(清水 邦子)	



ナイター照明完備の全天候テニスコート

# SHIP・カナダ中期留学で異文化に触れた先輩たち

3年生を対象とした、第4回カナダ中期留学に12名が参加、そしてSHIP（ハワイ東海インターナショナルカレッジへの中期留学）には5名が参加しました。それぞれ親元を離れ、日本語の通じない世界で異文化に触れ、視野を広め、人間として一回りも二回りも成長して帰国しました。

## 留学生体験記 ..... SHIP（ハワイ中期留学）



### 3年間で最高の2カ月

東海大学文学部文芸創作学科進学  
諸隈 良哉  
川崎市立塚越中学校出身

私は、英語力を高めようと思いSHIPに参加することにしました。そして1月3日、トランク片手に自宅を出発しました。

ホノルル空港からバスでHTICへ到着。初日はオリエンテーションなどを行い、授業もなくミーティングを終えました。単なる時差ぼけのせいか、会ったこともない他校の生徒とともに寮で眠ることへの居心地の悪さか、その日は疲れているはずなのになかなか眠りにつけませんでした。

休日は大学周辺へ買い物に出ます。近くにはハワイ最大のショッピングセンターもあります。日本とは違ってスーパーマーケットは広く、生活用品はもちろん服やCD、家電製品など何でも売っているのが印象的でした。

土日を挟んで、月曜からは授業が始まります。先生方はもちろんハワイ在住のネイティブスピーカーで、授業は全て英語で進行されますが、内容的にはかなり充実しています。

体調を崩しつつも、平日のクラスをどうにか受け続け、買い物へ出かけ、ホエールウォッチングなどたくさんのフィールドワークを体験していくうち、次第に私はハワイの生活に慣れ、最初はぎこちなかった友達との仲も睦まじいものになっていきました。

短い2カ月間でした。私はすっかりハワイシックにかかっています。ハワイという地がすっかり我が家となってしまったのです。



HTICのキャンパスにて

## 留学生体験記 ..... カナダ中期留学



### カナダ中期留学を終えて

東海大学工学部生命化学科進学  
鈴木 優里  
目黒区立第七中学校出身

カナダで迎える初めての朝、いきなり寝坊した。最初から「日本に帰りたい」と思った。留学しようと思ったのは、何か自分の中で変わるかもしれないと思ったことと、英語を上達させたいと思ったから。それなのに、初日から失敗してしまった。そこから始まった留学生活。語学学校は大変だった。わかってはいたけれども全てが英語の世界だった。それでも通いだと楽しかった。知らない国の人との交流は、本当にすばらしいと感じた。韓国やメキシコの人々と知り合いになるうちに、その国の文化や日本との違いを多く知ることが出来て興味深かった。特に韓国にはあまりよいイメージを持っていなかったが、それは自分の誤解だったと思った。彼らと話すことのできる唯一の言語が英語だけに、話せるようになれば楽しいだろうと感じたし、改めて英語の重要性を思い知らされた。ホームステイ生活も最初は大変だっ

た。食文化になれるのに苦労したし、言いたいことがうまく伝わらず、毎日必死だった。それでも1カ月もするとお互い慣れてきて、手を抜くこともできるようになった。

カナダでの生活はいろいろあった。それでも全てがよい経験だったと考えると、とても意味のある2カ月間だと思う。なによりも、外国人の家で2カ月生活したという事実が、今後自分の自信につながるだろう。そう考えると、初日の寝坊もよい思い出になるだろう。



ウイスラースキー場にて

# SSH 2006年度の総括



SSH活動3年目。区切りの年に3学年全てにSSHクラスが設定されました。1年生48名、2年生45名、3年生19名のSSHクラスを中心に、基礎から最先端の科学まで様々なことを学んできました。

3年間の成果と反省を踏まえて、新規5年指定を目指して、申請中です(3月現在)。今後の理科・数学教育では、SSHで得た成果を取り入れ、よりよい授業改革を行っていきたくと思っています。

## リベラルサイエンスⅠ(本校にて放課後実施)

5分野(物理、化学、生物、地学、数学)において、各4回の授業を実施。

- 物理 電力中央研究所 岡野邦彦先生
- 生物 お茶の水女子大学 服田昌之先生
- 日本科学未来館 井上徳之先生
- 化学 東京医科歯科大学 矢島道子先生
- 慶応義塾大学 畑山明聖先生
- 数学 教育開発研究所 中村義作先生
- 地学 宇宙航空開発研究機構

## リベラルサイエンスⅡ(土曜日に本校および各訪問地にて実施)

- 英語科学プレゼンテーション・・・ギャリー・ヴィアヘラー先生 サチヨ・ヴィアヘラー先生
- 大学・研究機関への訪問・・・日本科学未来館、原子力科学館、那珂核融合研究所  
産業技術総合研究所地質標本館、宇宙航空開発機構筑波宇宙センター  
川口市立科学館、国立薬科大学、教育開発研究所

## 科学体験学習旅行(7月22日～25日)

- 東海大学開発工学部沼津校舎(静岡)、スターフォレスト御園(愛知)、トヨタ産業技術記念館(愛知)  
瑞浪市化石博物館(岐阜)、核融合科学研究所(岐阜)、国立天文台野辺山(長野)

1学年SSHクラス対象

## リベラルサイエンスⅢ(東海大学湘南校舎にて夏季休暇中実施)

5分野(物理、化学、生物、地学、数学)の7テーマの中からいずれかを選択し、講義と実験を実施。

### 課題実験(本校にて水曜日5・6時限目に実施)

- 前半:5分野(物理、化学、生物、地学、数学)において、各2回の実験を実施。
- 後半:個人でテーマを設定し、実験を行い発表。

### CAI物理数学(本校にて放課後実施)

東海大学の西村鷹明先生と鈴木恒則先生の講義。

2学年SSHクラス対象

## 科学倫理(本校にて週3時間授業内に実施)

- 前半:全教科教員によるユニット授業を実施
- 後半:グループリサーチ・ポスター発表・個人研究レポート作成
- 外部講師の講義  
静岡県立大学環境科学研究所 下位佳代子先生 東海大学医学部 木村穰先生  
東海大学教養学部人間環境学科 藤田成吉先生 総合研究大学院大学 池内了先生

## 課題研究(本校や東海大学湘南校舎にて金曜日6時限目と放課後に実施)

2年次の課題実験の個人テーマを引き続き実験。発表と卒業研究論文を作成。

3学年SSHクラス対象

## 関東4校 望星丸合同海洋実習(7月26日～28日)

千葉県立柏高校と芝浦工大柏高校・都立戸山高等学校の生徒と交流し、フィールドワークを体験。

全校生徒対象

## 研究発表

- 8月 全国SSH指定校研究発表(3年生の口頭発表・ポスター発表)
- 10月 本校SSH報告会 課題研究の発表
- 11月 SSFair2005 立命館高等学校主催 1年3名、3年1名参加。英語による発表
- 3月 関東近県SSH合同発表会(2年生の口頭発表・ポスター発表、1年生のポスター発表)

## 中等部のコーナー

### 入学おめでとう すべての面で「3+3<6」となるように 6年間の<sup>いっかん</sup>一貫教育のスタートです

新一年生の皆さん、ご入学おめでとうございます。皆さんは東海大学付属高輪台高等学校中等部の第1期生です。そして中高一貫教育の第1期生です。中等部は高等学校と同じキャンパスの中にあります。高校生の先輩と一緒に生活をし、体育祭、建学祭、剛健旅行など、わくわくするような行事を共にします。また、部活動を共にすることもあります。高校生は皆さんを弟や妹のように慈しみ、優しく親切に指導してくれます。また、6年間の計画的な教科指導のシステムの中で、中高の教師全員がみなさんに関わります。

#### チームティーチング制の授業

小学校では学級担任の先生がほとんどの授業を指導してくれましたね。しかし中学校では、科目ごとに専門の教師が指導します。その上、本校中等部ではすべての授業がチームティーチング制です。中等部担当の先生が柱となって授業をします。そこに高校の同じ教科の先生方が順番に授業をサポートします。ですから常に二人の先生が皆さんを指導するのです。分からない生徒にはその場でサポートの先生が指導します。このようなきめ細かな指導でみなさんの学力向上をはかります。

#### ホームルーム教室には夢の電子黒板が

ホームルーム教室に電子黒板が設置してあります。センサーの付いたホワイトボードとコンピュータ、プロジェクターがセットになったものです。テレビの天気予報などを見たことがありますね。あのように画面に電子ペンを用いて文字や絵などを書き込んだり、それを瞬時に移動させたり、消去したりします。消去した部分を再生することもできるのです。夢の黒板です。教科書をそのまま投影し、動画での説明が可能となりますので、イメージのしやすい授業となります。また、視聴覚教材やインターネットを用いた授業も可能です。欠席したときなどは、後日、コンピュータ上で確認することもできます。電子黒板はイギリスやアメリカの学校で導入され、大きな教育効果を上げているそうです。本校でも教師だけでなく生徒諸君にも活用してもらうことで、より良い授業が進められることと思っています。

#### 学校とみなさんのやる気で「3+3<6」になるように努力しましょう

中間一貫教育では、高校受験はありません。しかしみなさんが心豊かな人間として成長するためには部活動やホームルーム活動、学習に励まなければなりません。学校の努力とそしてみなさんのやる気が大切です。本校での中学高校の6年間が他の中学3年間と他の高校3年間の『3+3』以上の価値のあるものにしなければなりません。そのため学校はがんばります。みなさんも全力でさまざまなことに取り組み充実した生活を送りましょう。



2月1日第1回中等部入試



2月2日合格発表



3月10日登校日





## 成長への期待

中等部1学年主任

田中 亨

新入生の皆さん、ご入学おめでとうございます。東海大学付属高輪台高等学校中等部の栄えある第1期生として中学生生活を迎えるにあたり、皆さんは期待と不安で一杯のことと思います。私達教員も第1期生を迎えることに大きな喜びを感じていると同時に、この学校だからこそ味わえる充実した生活をどのようにしたら皆さんに送ってもらえるのかと、良い意味での緊張感を持ちながら、皆さんとの楽しい学校生活に思いをはせ、入学式を迎えました。

中学での生活は、今までの小学校の生活とは随分違った面があります。英語に代表されるように科目数が増え、放課後は部活動に参加し、そこで高校生の先輩と接したり1年後には後輩にも接することになります。建学祭や研修旅行など学校行事も充実していて、受身の姿勢で参加するだけでなく、友達と

協力しながら自分達で積極的に行動していく姿勢が必要となってきます。また、中学生としてふさわしい生活を送ってもらうために校則が存在し、それをしっかりと守ることが要求され、自分に厳しく他人に迷惑をかけない学校生活を送る自制心も大いに必要となってきます。

以上の例から分かるとおり、この4月は皆さんがまったく新しい世界に飛び込んでいく時期だといえるでしょう。だからこそ、そこには当然不安がつきものだと言えます。しかし、逆にこんなふうにも考えることもできるのではないのでしょうか。今日からはまったく新しい友達との付き合いの始まりです。あなたのこれまでの考え方や行動を知っている人は誰もいません。そして、学校生活の中で自分から進んでいろいろなことに取り組める機会がたくさんあります。だからこそ、もし小学校時代の自分とは違った自分になりたいと考えているのなら、自分を変えていく絶好の機会ではないのでしょうか。自分を変えるとまで言わなくても、「なにかやってみよう」という漠然とした気持ちさえあれば、大いに成長できる時期だと確信しています。



## 出逢い

1年A組担任

東出 葉月

新入生84名の皆さん、入学おめでとう!皆さんは「一期一会」という諺を知っていますか。これだけ多くの人が生活しているなかで私と皆さんが出逢う確率はどのくらいなのでしょう。この84名が出逢う確率は…? この84名が出逢った奇跡を、素晴らしさを感じて下さい。A組とB組とに分かれはしますが、一緒に入学した仲間とし

て、互いに「思いやり」を持って過ごして下さい。今ここで出逢った友達は「一生の友達」になると思います。楽しいこと、辛いこと、これから本当にいろいろなことがあります。そのどんな時も、友達と支え合いながら過ごし、中学校生活を満喫して下さい。私も皆さんの支えになれるようがんばります。

中等部第一期A組の学級担任を務めさせて頂き、大変光栄に感じております。それと同時に責任の重さを感じ、気の引き締まる想いでおります。保護者の皆さま、至らぬ点が多々あるかと存じますが、日々努力し続けて参りますので、御指導御鞭撻の程よろしくお願致します。



## 学校生活を通して

1年B組担任

小松原 洋行

皆さんは「精力善用、自他共栄」という標語を耳にしたことがありますか?これは「柔道の父」と呼ばれ、後に世界に名を馳せることとなった嘉納治五郎師範が自分の道場を設立するときに掲げた言葉です。嘉納師範はその言葉で「善を目的に心身の力を最も有効に使用し、自分

と他人との協力を図りお互いに繁栄していくこと」が必要だと訴えています。私たちが学校生活を通して皆さんに身に付けて欲しいことの一つにこのことがあります。将来社会で大きく活躍するために、学校での授業に積極的に参加して様々な能力を身に付けて下さい。また、四月のオリエンテーションを始めとする家庭や地域からだけでは決して体験することのできない集団行動を通して、友人に対する思いやりや自立の精神を培って欲しいと思います。来年の四月、二年生に進級する時に「成長した自分」に出会えるよう、この一年間を自分磨きのために精一杯活用して下さい。

## お知らせ

2007年度

# 学園オリンピック 応募要領決定 チャレンジしよう!!

孺恋セミナーがあなたを待っている。優秀賞に輝くと大きな特典が!!

部門	一次試験・提出期限	提出・問合せ先	部門	一次試験・提出期限	提出・問合せ先
国語	作品 4月19日(木)～5月11日(金) 部門:小説、詩、評論、エッセイ	田島先生	造形	作品 5月16日(水)～5月23日(水) 部門:絵画、版画、彫塑、立体造型、デザイン、写真、映像、その他	鶴岡先生
数学	一次 5月25日(金) 筆記試験 論文 4月19日(木)～5月11日(金)	南館先生	音楽	応募期間 4月 2日(月)～4月13日(金) 部門:楽器独奏、声楽独唱	畠田・山口先生
理科	レポート 4月19日(木)～5月11日(金)	上松先生	知財	レポート 4月19日(木)～5月11日(金)	東出先生
英語	一次 5月25日(金)	金先生	テレポート	一次 5月23日(水)	梶川先生

※応募作品・氏名・写真等は、学校報『飛躍』、『東海大学新聞』等に掲載されることがあるので、承知のうえ応募して下さい。

## 行事予定

April 4月

May 5月

- 2日(月) 新入生登校(13:00、中・高)
- 3日(火) 入学式(10:00、中・高)
- 4日(水) 前期始業式、対面式、就任式(中・高)
- 5日(木) 健康診断・写真撮影(高1)、**自宅学習日(高2,3)**  
オリエンテーション合宿(中1、三保研修館、～7日)
- 6日(金) オリエンテーション(高1)、健康診断・写真撮影(高2)、**自宅学習日(高3)**
- 9日(月) オリエンテーション(高1)、**自宅学習日(高2)**、健康診断・写真撮影(高3)  
校内オリエンテーション・健康診断・写真撮影(中1)
- 10日(火) 授業開始
- 11日(水) 春季学園基礎学力定着度試験(高1,2,3)、外部実力試験(中1)
- 12日(木) 進路説明会(高3、1・2時限目)
- 14日(土) 保護者会(高1、中1)
- 17日(火) 新入生仮入部期間終了(高1)
- 18日(水) 生徒個人面談開始(～5月11日まで)
- 19日(木) 学年集会(高2)、校医相談日
- 21日(土) 保護者会(高2,3)
- 25日(水) 専門医によるカウンセリング
- 26日(木) 憲法記念講演(高1、1・2時限目)
- 27日(金) 新入生仮入部期間終了(中1)
- 29日(日) **昭和の日**
- 30日(月) **振替休日**

- 1日(火) 朝礼
- 3日(木) **憲法記念日**
- 4日(金) **みどりの休日**
- 5日(土) **こどもの日**
- 9日(水) 一斉公開授業
- 12日(土) 第35回後援会委員会  
第4回部活動後援会定期総会
- 16日(水) 専門医によるカウンセリング
- 17日(木) 学年集会(高1、中1)
- 19日(土) 校外活動(高1、高3)  
スポーツ大会(高2、総合グラウンド)
- 22日(火) 水曜日の授業
- 23日(水) 募集巡回、小学校訪問(中1)、中学校訪問(高1)  
**生徒自宅学習(高2、高3)**
- 24日(木) 生徒による授業評価アンケート、校医相談日
- 26日(土) 高輪会役員会
- 28日(月) 中間試験(中学、～29日・高校、～31日)
- 30日(水) 午前スポーツ大会(中、アリーナ)・午後授業(中1)
- 31日(木) 校外行事(中1)

## 2006年度卒業証書授与式の様子



## 編集後記

『飛躍』をカラー化し、全面的な模様替えをして丸3年が経った。この間、「わが子」のごとく手塩にかけて『飛躍』を慈しみ育ててきた編集担当の「ゆ」が、この3月で本校を退職された。ここに、先生に深く謝意を表するとともに、彼女が築いた「ミーム」を受け継ぎ、さらなる「飛躍」を期したい。(か)

東海大学付属高輪台高等学校・中等部

TEL.03(3448)4011 FAX.03(3448)4020 ホームページ: <http://www.takanawadai.tokai.ed.jp/>